



感染急拡大のコロナ禍にあって

新しい年を迎えたと思ったら、あっという間に2月も半ばを過ぎました。感染力の強い新型コロナ変異ウイルスにより全国的に感染が急拡大する中、本校でも学級閉鎖や学年閉鎖等を余儀なくされ、とても心配な状況が続きました。学校行事にも多大な影響を受け、今月初旬に予定していた1年生の校外学習を3月に延期し、2月15日から2泊3日で実施を予定していた2年生のスキー移動教室も、1月19日以降の実施校については、感染症の急拡大の状況が継続し一定程度の収束が見通せないことから、区教育委員会の判断により残念ながら中止となりました。また、2月13日に期限を迎えた東京都のまん延防止等重点措置が来月6日まで延長されることとなり、3月11日に延期した校内合唱コンクールも、本番に向けた合唱練習が実施できないことから、やむを得ず中止することとしました。既に決定していた各クラスの指揮者、伴奏者には大変申し訳なく思います。

先日、スキー移動教室の中止を各学級担任から告げられた際、2年生の生徒たちが予想に反してあまりに無反応だったため、学年主任から「長引くコロナ禍で様々な活動制限を受けることに慣れきってしまい、諦めの境地にいる生徒たちの様子に、スキー移動教室が中止となったことよりも生徒たちのその無反応さに悲しくなりました。」という話を聞き、私も校長として胸が詰まる思いになりました。誰が悪いという訳ではありませんが、中学校生活の思い出に残る多くの学校行事が実施できないのは、本当に残念でなりません。今月末には、9月の修学旅行を中止した3年生の代替行事であるスキー校外学習が予定されています。3年生の生徒たちにとって卒業前の中学校生活最後の思い出になるよう、なんとか実施できればと祈る思いです。

話は変わりますが、3年生では既に都立高校の推薦入試と私立高校の推薦・一般入試を終え、無事に進路が決まった生徒たちからは、喜びとともに受験勉強から解放されたという安堵の様子が窺えます。これまでの長い努力が報われ本当に良かったですね。でも、皆さんの周囲には、まだこれから都立一般入試等を控えている多くの仲間たちがいます。そんな仲間たちに入試を終えた皆さんが今できることは何でしょう。この3年間ずっと同じ学年で苦楽を共にしてきた仲間です。早々に合格を勝ち取り浮かれる気持ちは分かりますが、先に入試を済ませた貴重な経験のアドバイスや入試前の不安な気持ちを払拭するような励ましの声かけなど、どうか仲間への気遣いも忘れないでほしいと思います。そして、何より、残りひと月となった中学校生活の一日一日を大切にしてお終りの美を飾り、本校を巣立って行ってほしいと思います。

さて、今では節分という立春の前日を指しますが、節分とは季節を分けるという意味があるので、本来は季節の始まり毎に年に4回、2月の立春・5月の立夏・8月の立秋・11月の立冬とそれぞれの前日を指すのだそうです。しかし、旧暦の昔は、春から新年が始まるとされ立春の日の前日である節分が重要視されていたため、今では節分といえば2月の立春の前日を指すようになったようです。また、節分には「鬼は外…福は内」の豆まきを行います。豆まき＝鬼退治。昔は、季節の分かれ目には邪気が入り易いと考えられ、目に見えない災いや病気、飢餓などの恐ろしい出来事は、鬼（邪気）の仕業と考えられていました。その鬼を追い祓うという意味から豆まきが始まりました。

豆まきの由来には、鬼（邪気）は魔物であり、「魔物の目」や「魔物を滅する」ということから「魔目・魔滅」が転じて「豆」となり、節分の豆まきとなったそうです。また、生の豆ではなく煎った豆を使うのも「魔目を射る」から「豆を煎る」ということで煎った豆が使われるのです。一般的には大豆が豆まきに用いられますが、最近では「福は内」で部屋にまかれた豆を後で拾って食べられるようにと殻付きの落花生をまく家庭もあるようです。豆まきだけでなく、煎った豆は福豆として食べることで福を自分に取り込む意味もあります。

無病息災を願うこうした風習は、生徒たちが大人になり家庭をもつようになって、日本ならではの伝統行事の一つとして大切にしてほしいと思います。

現代の魔物とも言える新型コロナ感染症が、一日も早くこの世の中から滅する日が来ることを心から願う次第です。

お問い合わせ先電話番号 03-3996-2157

※ホームページ：<http://www.shakujii-e-j.nerima-kyo.ed.jp/>



生徒・保護者アンケートの集計結果報告書

副校長 小栗義明

残寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

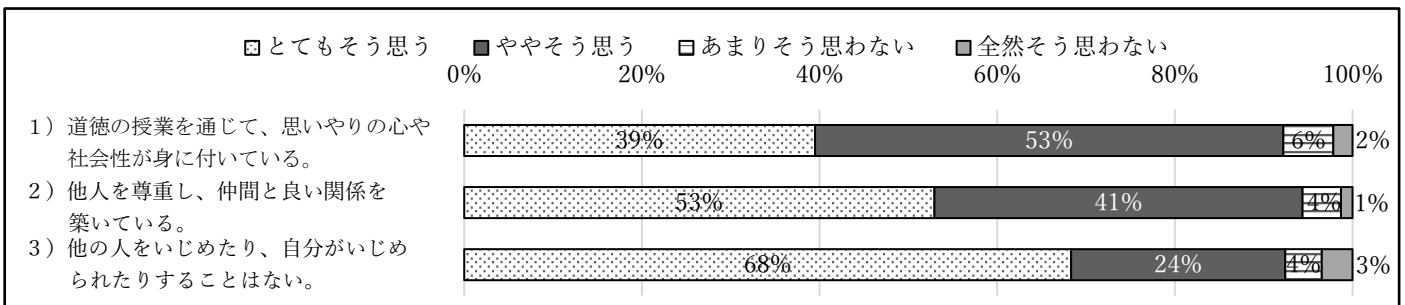
さて、今年度の学校経営に関して、保護者様・生徒に記入していただいた「学校評価アンケート」の結果を報告いたします。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため授業や行事の公開に制限があり、保護者様とお会いする機会が減っている中で、アンケートの数値はご意見の表れとして、令和4年度の教育活動に反映させて参ります。

◇生徒アンケート集計結果

1. 人権教育の充実（設問1～3）

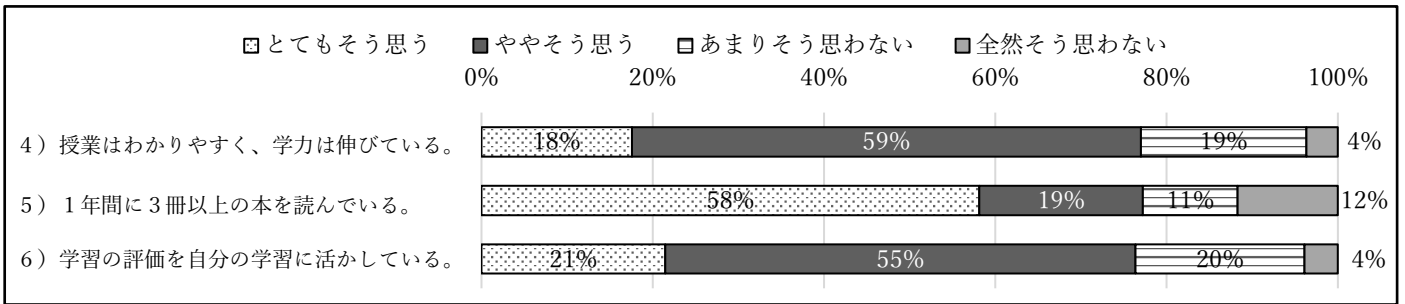
設問1～3は、思いやり・友人関係・いじめに関する設問で、肯定的な回答がどれも90%を超えました。各学年ともに「特別の教科 道徳」を計画的に進め、生徒の心の育成に努めています。また、6月に助産師を講師に招き「いのちの講演会」を行い、生命の尊さについて皆で考えました。

本校では、スクールカウンセラーと心のふれあい相談員が、週3日相談室にいて、生徒が安心して学校生活を送れるように教育相談を行っています。



2. 学力向上を図るための授業力向上（設問4～6）

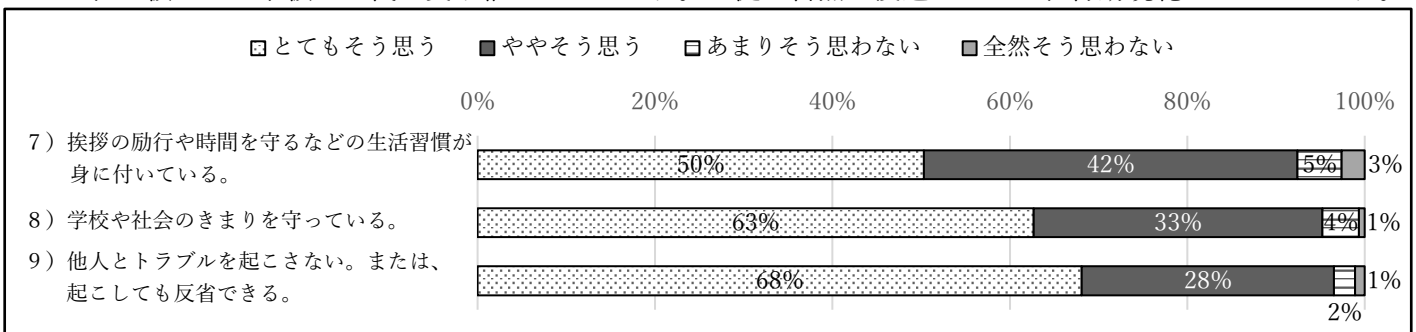
肯定的な回答80%以上を目標値にしておりましたが、若干届きませんでした。教室にICT機器が設置され、一人一台タブレットが配備されました。コンピューターを活用する授業形態や三観点による評価・評定について研修を継続して、わかりやすく学力が向上する指導方法を目指します。



3. 豊かな人間性を育む生活指導（設問7～9）

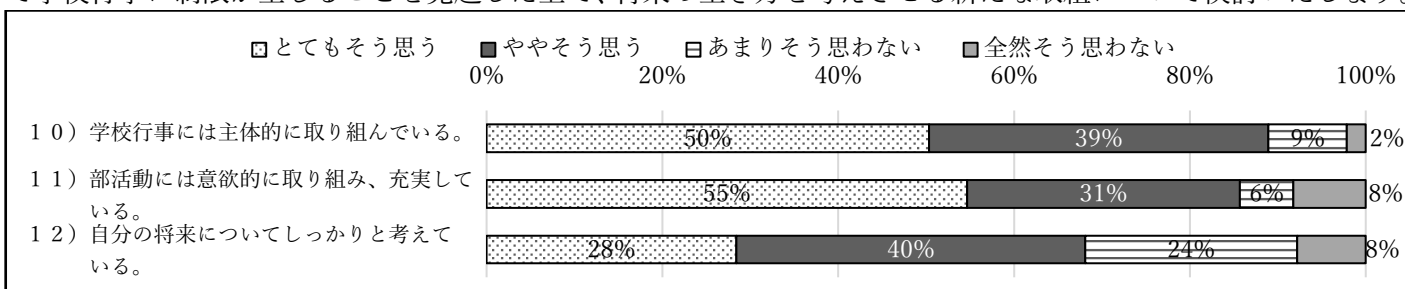
基本的な生活習慣や生活面に関する設問で、肯定的な回答がどれも90%を超えました。多くの生徒が落ち着いた学校生活を送っていることがうかがえます。

本校には「石東中のあいうえお（挨拶があふれいじめがなく美しく笑顔と思いやりに満ちた学校）」という標語があり、上級生から下級生へ代々受け継がれています。生徒に自然と浸透しており、行動規範になっています。



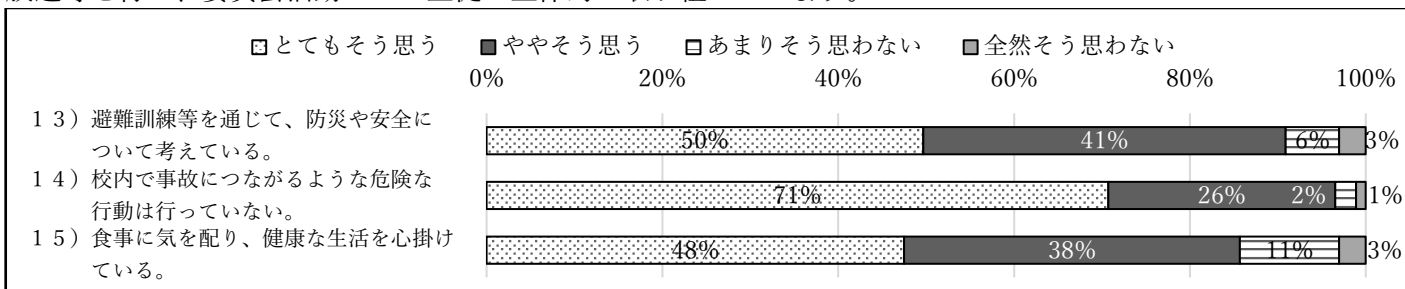
4. 主体的な自己実現を促すキャリア教育の充実（設問 10～12）

感染症拡大防止のため競技内容を見直して実施した運動会は、生徒もその意義を理解して、練習段階から真剣に取り組まれました。しかし、昨年度に続いて宿泊行事（修学旅行・スキー教室）・合唱コンクール・職場体験を中止せざるを得ず、生徒に残念な思いをさせてしまいました。学校行事は集団への帰属意識や連帯感を深めるとともに、自己の特性を知る機会にもなります。設問 12 の肯定的な回答は、全設問で最も低い 68% でした。コロナ禍で学校行事に制限が生じることを見越した上で、将来の生き方を考えさせる新たな取組について検討いたします。



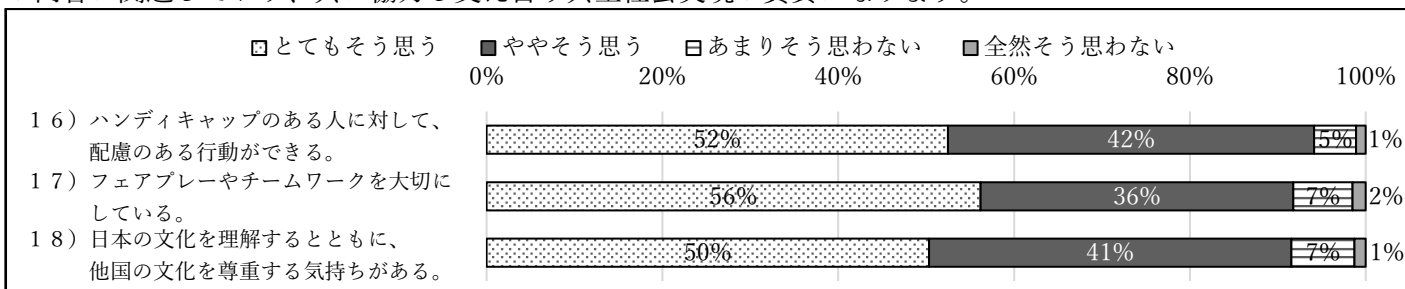
5. 安全管理・健康の増進（設問 13～15）

肯定的な回答が 80% を超えており、生徒自身が安全や健康に関して意識して生活していることがうかがえます。毎月の避難訓練では、500 名を超える生徒が 5 分以内に校庭に整列します。自分や仲間の命を守るために訓練することを理解して、整然と避難しています。また、各委員会が換気や手洗いの呼び掛け、食育に関する掲示物や放送等を行い、委員会活動として生徒が主体的に取り組んでいます。



6. 障害者理解・国際理解（設問 16～18）

設問 16・17 は肯定的な回答が 90% を超えており、人や社会との関りの中で必要とされる温かい心や規律・協調性を身に付けていることがうかがえます。また、設問 16・18 は令和 4 年度から実施する「学校 2020 レガシー」の内容に関連しており、共に協力し支え合う共生社会実現の資質になります。



◇保護者アンケート集計結果

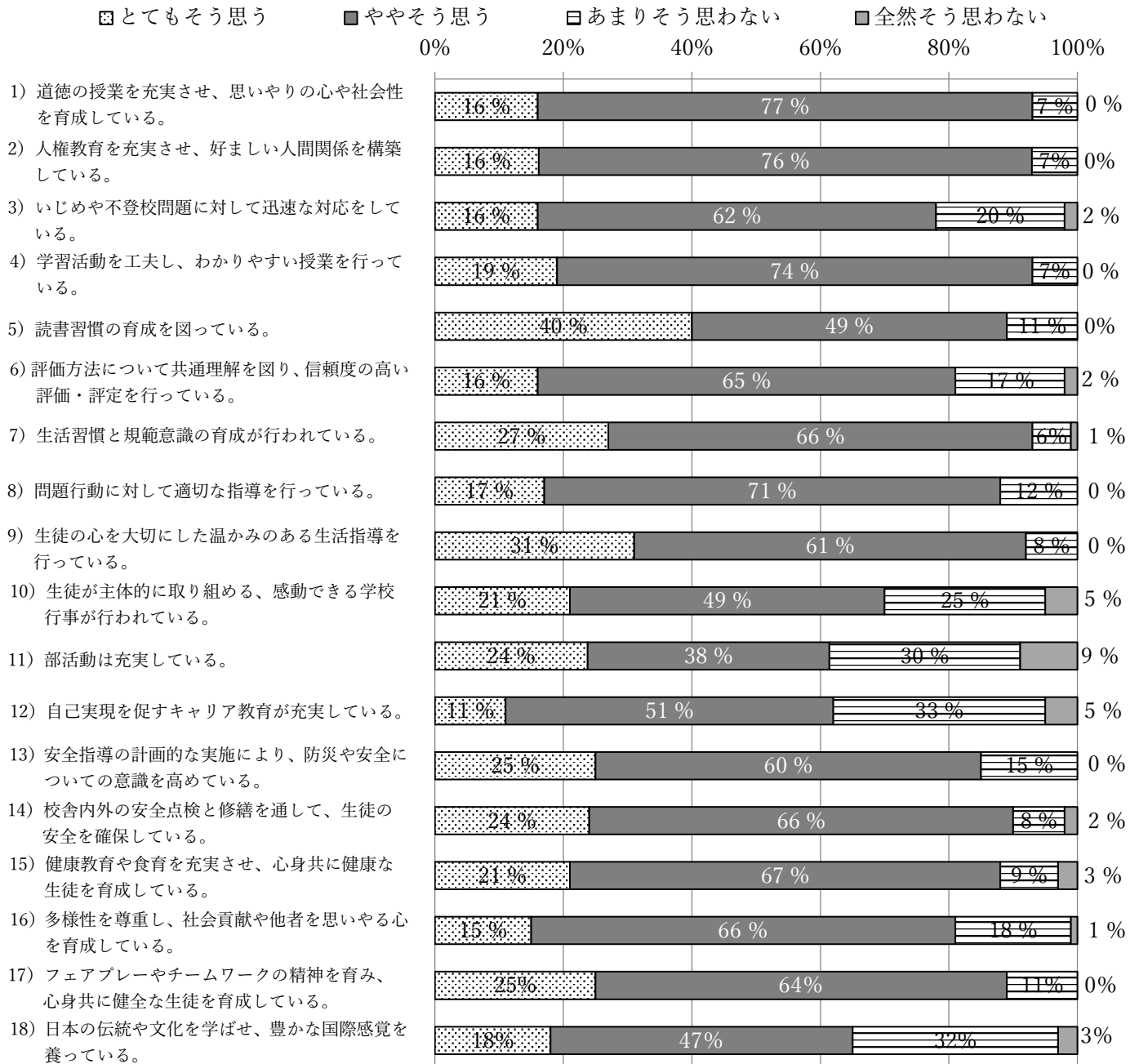
土曜授業公開で提出されたアンケートに「初めて中学校の授業を見たが、生徒達は落ち着いて授業を受けていた。」という記述がありました。設問 4 は肯定的な回答が 93% で、例年と比較して高い数値を示していました。本校では、どの学年ともチャイム着席の呼び掛けがなされ、生徒は授業に真面目に取り組んでいます。また、教員も授業で ICT 機器を活用するため自主的に研修しており、その点を評価していただけたと考えます。

肯定的な回答が低かったのが設問 11・12・18 で、11 の部活動は活動日や時間に制限があり、十分な活動ができませんでした。12 は生徒アンケートで記述いたしました。18 の伝統文化や国際感覚は、今年度、音楽で三味線の学習を取り入れており、来年度以降は在京大使館の職員や留学生との交流を計画しています。

いただいた自由記述について回答いたします。①夏休みの宿題が多いと感じる。⇒ 生徒の多忙な状況を踏まえつつ、各教科で宿題の内容・量を精査いたします。②回答項目に「わからない」があると良い。⇒ 行事や授業の公開が減り、生徒に直接関わる教育活動を質問されても答えようがない場合もあるため、回答に「わからない」

を設けます。③アンケートは無記名にしてほしい。⇒ 以前の学校評価アンケートは無記名でしたが、一方的な学校批判もあって記名式に変更しました。しかし、記入しにくいという声も多く、学年のみ回答する無記名式に改めます。④学校で英検が受けられるようになればいい。⇒ 既に英検を校内で実施しておりますが、生徒への周知を徹底いたします。

この他にもご意見をいただいておりますが、紙面に限りがあり掲載できなかつたことをお許しください。いただいたご意見を真摯に受け止め、生徒にとって学校生活が充実したものになるよう改善して参ります。



今後の主な行事

2/21(月) 都立一般入試(3年)	7(月) 全校朝礼	17(木) 卒業式準備
2/23(水) 天皇誕生日	9(水) 専門委員会	18(金) 卒業式
2/24(木) 定期考査1日目	14(月) 職員会議	21(月) 春分の日
2/25(金) 定期考査2日目	15(火) 合唱発表会(3年)	22(火) 保護者会(1,2年)
2/28(月) 定期考査3日目(1,2年)	16(水) 校外学習(1年)	24(木) 大掃除
3/1(火) 安全指導	卒業式予行	25(金) 修了式
都立一般発表(3年)	食育の日	26(土) 春季休業日始